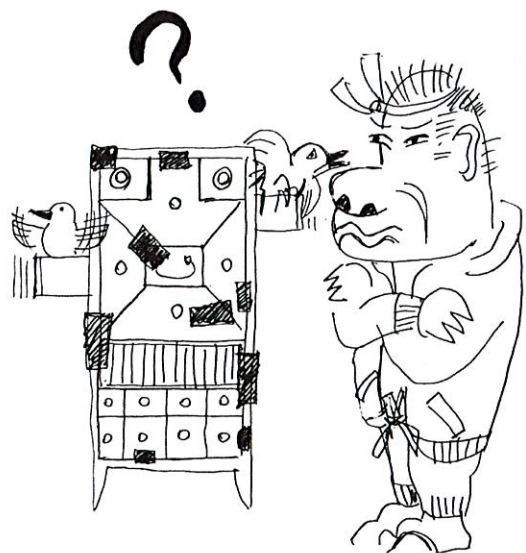


# のある暮らし

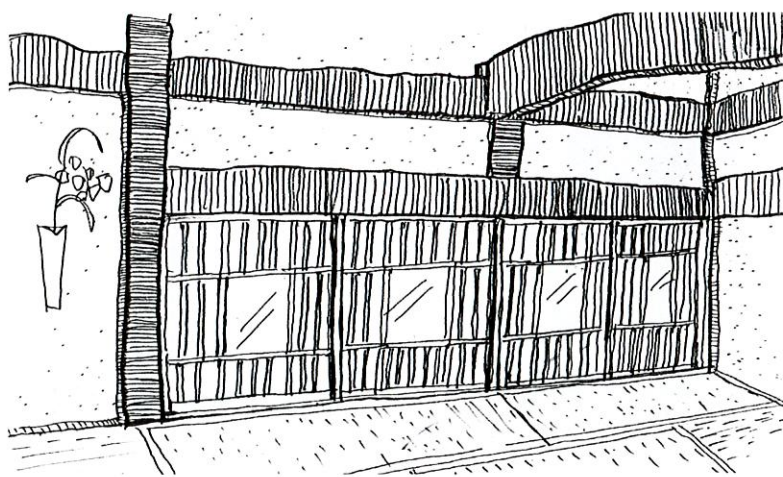
今回は鍵を使わずに秘密の場所を設けられる「からくり箆笥」をピックアップ。一見普通の箆笥ですが、引き出しの奥の留め具を外さないと表に出てこない小箱があったり、大小4つの引き出しの開ける順番が決まっていたり、さらには引出しの底板の裏や、本体の奥板の内側に貴重品等の隠し場所を作るなど様々な工夫を凝らした仕掛けが隠されています。まさに職人の知恵と技が宿った一品。もともとは刀や着物、証文などの大切なものを収めるための武家や商屋の箆笥として生まれ、堅牢さや防犯性などの実用性が重視されていたことから、今でもタンス預金の現金、預金通帳や大切な書類などしまっておくのに重宝しそう…。



道具としての機能性と美しい漆塗りや華やかな金具など造形美に心ひかれ、あえて骨董品などから「からくり箆笥」を見つけ、現代のインテリアとして愛用される方もいるようです。価格も幅広く、3万円前後から100万円近くするものもあります。一目でいいと思ったら、値段も立派でした。  
[グラフィックデザイナー：D]

# 木のある暮らし

先日、某社に古材があると紹介され見に行ってきました。それは、東北の「曲り家」を10年ほど前にばらして、7棟分ほど倉庫に眠っていたもの。保存状態はよく、図面、解体前写真、建築年代等の資料も揃っています。明治以降の物件のようで、中には天保のものもありました。建物としての大きさは屋根裏有の平屋で50坪～80坪位。材料は量、スケールがものすごく言葉で説明できないほど。当時はすべて手作業ですから、1級建築士と名棟梁の能力をもつスーパー大工が手がけたのでしょ



う。長さ15m、材料の中には太さが25～30cmほどで、しかも曲がりくねった梁があり、寸法通りの穴が開けられ、柱や梁があちこちから取り付くように刻まれています。まさに木と大工の格闘技のよう。う～ん、書ききれません。



カサシマ

# カサシマ工務舎

<http://www.kasashima.co.jp/>

〒007-0891  
札幌市東区中沼西1条2丁目2-5  
電話：011-792-4388  
FAX：011-792-4377  
E-mail:mail@kasashima.co.jp



間伐で未来につなぐ北の森

# カサシマ通信



第25号

令和元年3月23日  
発行元/カサシマ工務舎

## 実習生第一号、卒業おめでとう!

ミャンマー技能実習生第一号として当社で技能を学んできたハウさんが、3年の実習期間を終え、今年の3月に卒業されることになりました！日本の暮らしやカサシマの思い出、これからの夢についてお話をききました！



日本に来る前と来てからの印象の違いは？

日本人は色も白くて背も高く、女性は天使で男性は王子のような人ばかりだと思っていました。日本に来てみると、自分と同じくらい背の人、色黒の人などもいて、当たり前だけど普通の人もたくさんいるのだと感じました。また、日本はルールに厳しいと聞いていましたが、ゴミのポイ捨てや分別ができない人もいて、ルールを守らない人がいることにもびっくりしました。

日本の生活で思い出深いことはありますか？

見たことない高いビルがあったり、食べたいものがすぐに食べられるお店があって、スーパーですぐ食材が手に入ることなど、日常のすべてが思い出です。また大工技能士3級を受験するとき、内容が想像以上に難しかったのですが、カサシマの皆さんが協力して親身に指導してくれて、支えてくれたおかげで合格できたことは忘れられない思い出の一つです。

母国に帰ってからのどんな仕事をしたいですか？

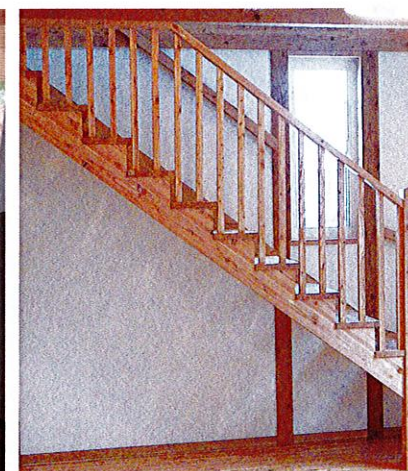
山で木を切り、製材、柱、家具などを造って販売したり、材料を加工するための機械を取り扱う営業など、木の家づくりに通じるすべての材料や機械、技術全般を扱う仕事をしたいです。何もできず、何も知らない自分をここまで育ててくれてありがとうございます。これからも未来に挑戦し頑張っていきます！

## 職人のこだわり ~ 太平モデルハウス 階段 ~

昨年6月頃から施工中の太平モデルハウスはアトリエカーサ様が主にデザインした当社施工の建物です。当初は建売住宅として販売する予定でしたが、施工途中で「モデルハウスとして公開しよう」という話になりました。太平モデルハウスの階段は、工場長 菅原の造作です。一般的な階段と一味違い、下を支える桁材がなく、坪数の少ない住宅でも空間を広く感じさせる効果があります。この他にも造作家具や造作サッシなど見どころがありますので、今後ご紹介していきたいと思っております。



サエキ スガワラ



▲一般的な階段。踏板と蹴込板の他に、下を支える桁材があります

◀太平モデルハウスの階段。桁材がなく、すっきりとしたデザイン

【お知らせ】3/29に予定しておりました「お住まいまるごと相談会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、開催を中止させていただくことにいたしました。参加をご検討されておりました皆様には心よりお詫び申し上げます。



# 危険情報



## ～「意外な水道凍結の理由」～

今回は水道凍結の事例をご紹介します。先日、お客様より水道が出なくなったのご連絡をいただきました。過去に水道の凍結の事例はなく、原因は何だろうと関係各所に相談の電話を入れておりましたところお客様より外の散水栓の水も出ないとの追加情報が。もしかして地域的な断水が起きてるのではと、役所の担当課に問い合わせてみましたが、断水の報告は入っていないとのこと。しかし、調査のため状況を確認していただけることになりました。その結果、住宅の外に埋まっている水道メーターのところで凍結していたことがわかり、ぬ

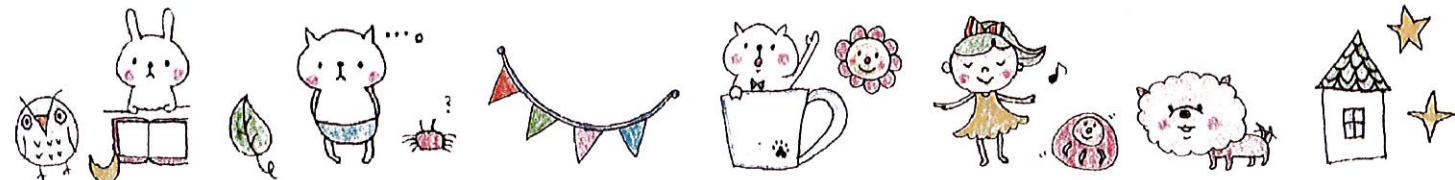
るま湯をかけて凍結が解除され、無事お水が使えるようになりました。

例年に比べ積雪が少なく、雪の断熱効果が弱まったため、冷気が地中のメーター部分に届いて凍結してしまっただけです。

雪は、結構な保温、断熱効果があるのは知っていましたが、身をもって再認識させられた一件でした。



## 水道メーターが？



イラスト：ノンコ（消しゴムはんこをモデルハウスで販売しています）

# アフターレポート

お施主様が住みながらの改修工事をした時の話です。予定の工事が終わり、追加で玄関先に雨樋を取り付ける工事も承りました。取り付けも終わり、お施主様に確認していただいたところ「何これ、素人納めもいいところ、やり直して」と言われてしまいました。正面から見るとところに雨樋（縦樋）を取り付けたのですが、もっと目立たない場所に付けたかったとのこと。「こんなの常識でしょう」と苦言もいただきました。改めて、お客様と施工方法や取り付け位置の確認を行い、施工をやり直しました。今回の反省点は、お施主様と予め雨樋設置について十分な確認（図に描いて

の説明を含めて）ができていなかったことです。施工については自分の考えだけでなく、お施主様や周りのスタッフと相談・協議をして行っていきます。



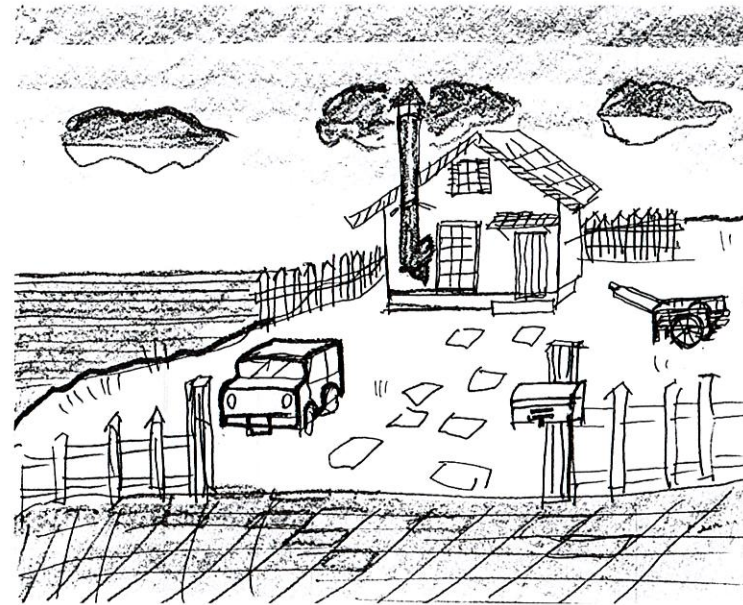
# 補助金情報

## ～「消費税率引き上げに伴う住宅取得支援施策」～

昨年10月より消費税が10%になりましたが、増税後でも住宅の取得がしやすいよう国の住宅取得支援施策がいくつか講じられています。これから住まい建築を考えている方は、ぜひこれらの施策をフル活用していただきたいと思います。

- ①住宅ローン減税の拡充…控除期間を3年延長（建物購入価格の消費税2%分の範囲で減税）
- ②すまい給付金の拡充…対象となる所得階層を拡充、給付額も最大50万円に引き上げ（収入に応じ10万円以上の増額）
- ③次世代住宅ポイント制度の創設…一定の性能を有する住宅を取得する方に対して、様々な商品等と交換できるポイントを発行

左記に加え、住宅取得等資金に係る贈与税の非課税措置について、非課税枠を現行の最大1200万円から最大3000万円へ拡充するという措置も講じられています。各施策の適用条件および実施期間等の詳細については、国土交通省HPをご覧ください。当社スタッフまでお気軽にお問い合わせください。



# つれづれ日記

みなさんこんにちは、早川です！最近ではコロナウイルスの影響でいろいろ大変ですが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。我々もできる限りの注意をして参りたいと思います。

実は最近、当社のFacebookをよく更新しています。現代はスマートフォンという便利なものがあるおかげで、写真を撮ってすぐに更新できるSNSは、とても良い情報発信ツールになってます。現場に行ったり事務所風景などをどしどし更新していこうと思いますので、ぜひ覗いてみてください

（Facebook上で「笠島太郎」or「カサシマ工務舎」で検索すると当社のページが出てきます）。フォロー・友達申請していただければ嬉しいです。

コメントなどもお気軽に！



▲「笠島太郎」のアカウントはこちら

